

病虫害発生予察情報

東京都病虫害防除所

向こう1ヶ月（4月）の予報

〒190-0013 立川市富士見町 3-8-1

令和6年度 予報第8号

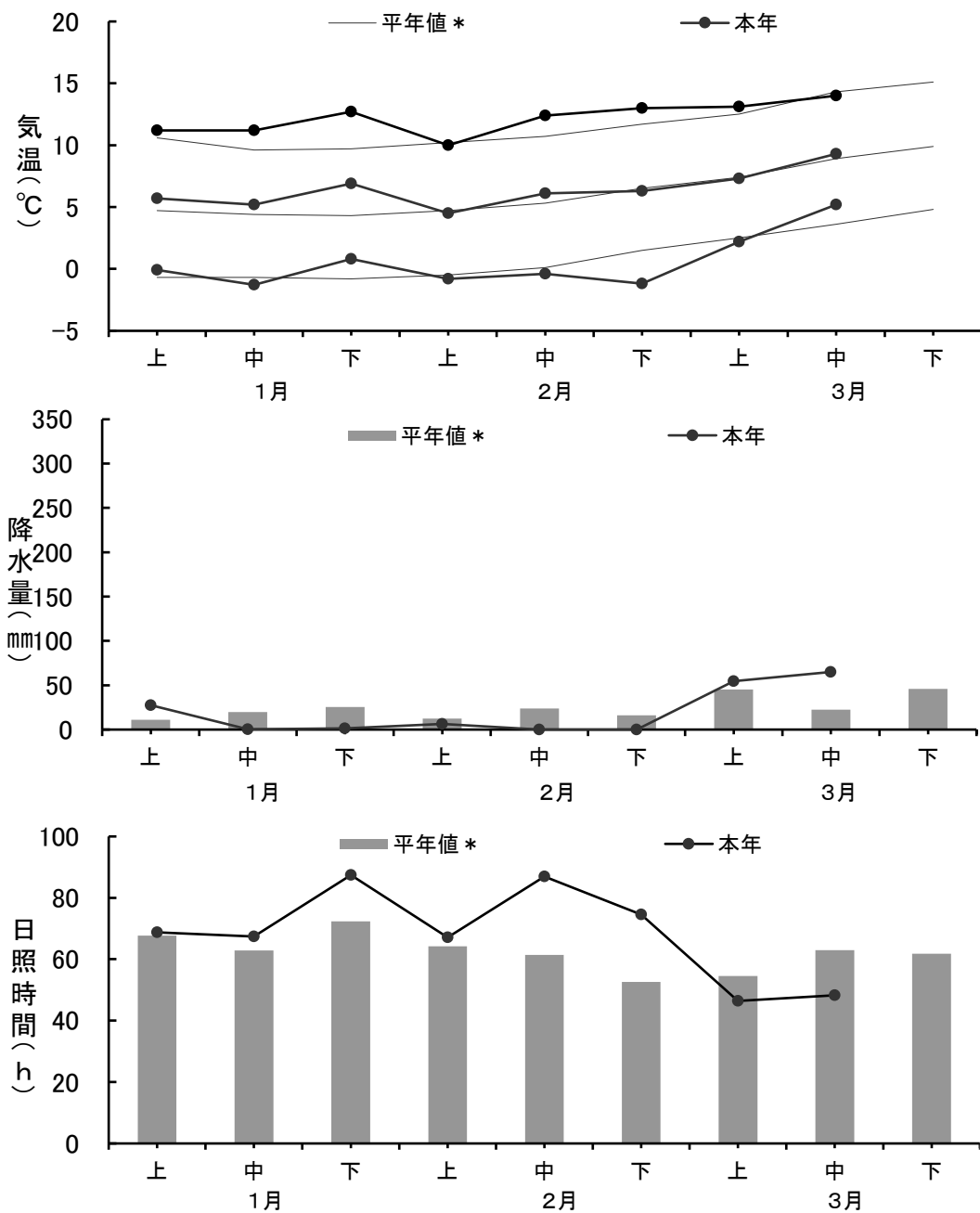
Tel 042-525-8236 Fax 042-529-0943

e-mail: S0200303@section.metro.tokyo.jp

【気象予報】 2025年3月20日 気象庁発表、関東甲信地方の1か月予報より

確率	要素	低い(少ない)	平年並	高い(多い)
	気温	20	40	40
	降水量	30	40	30
	日照時間	30	40	30

【気温・降水量・日照時間の経過】 平年値と本年の3月中旬までのデータを示した。
(東京都府中市 気象庁気象観測所データ)



* 1991～2020年の平均値

トマト、イチゴ灰色かび病の発生に注意しましょう！

- ★ 3月の定期巡回調査等における灰色かび病の発生はトマト、イチゴともに少発生でした。
- ★ この時期は暖房機稼働時間の減少に伴い、夜間のハウス内が多湿になりやすくなるため発生が増加する傾向にあります。
- ★ 循環扇や暖房機等を活用し、施設内の温湿度をコントロールしましょう！
- ★ 咲き終わった花卉や発病果、発病葉は早目に取り除きましょう！
- ★ 薬剤散布の際は、初期防除を徹底し、耐性菌出現防止のため系統の異なる薬剤のローテーション散布を行いましょう！

【病害虫発生予報】（各根拠に記した()内記号は発生助長要因の強度を示す）

野菜の病害虫**1 トマト灰色かび病（施設）**

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

- 1)巡回調査等では、発生は少ない(－)。
- 2)今後、本病の増加しやすい時期に入る(+)。
- 3)気象予報によれば気温は平年並～高く、降水量は平年並と予想される(±)。

防除上考慮すべき事項

- 1)施設内が過湿にならないように注意し、罹病果実等は施設外に持ち出し、適切に処分する。
- 2)防除指針を参考に系統の異なる薬剤をローテーション散布する。

2 トマト葉かび病（施設）

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

- 1)巡回調査では、発生は少ない(－)。
- 2)今後、本病の増加しやすい時期に入る(+)。
- 3)気象予報によれば気温は平年並～高く、降水量は平年並と予想される(±)。

防除上考慮すべき事項

- 1)病斑の多発した葉は除去する。
- 2)葉かび病抵抗性品種でも発生する場合があるため、発生を認めた場合は速やかに防除指針を参考に防除する。
- 3)類似症状を示す「すすかび病」が発生している場合があるので注意する。

3 ネギさび病

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

- 1)巡回調査では、発生は平年並である(±)。
- 2)昨年、秋期の発生は少なく、越冬菌密度は少ないと考えられる(－)。
- 3)気象予報によれば気温は平年並～高く、降水量は平年並と予想される(±)。

防除上考慮すべき事項

- 1)発生初期に防除指針を参考に防除する。

4 イチゴ灰色かび病（施設）

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

- 1) 巡回調査では、発生は少ない（－）。
- 2) 今後、本病の増加しやすい時期に入る（＋）。
- 3) 気象予報によれば気温は平年並～高く、降水量は平年並と予想される（±）。

防除上考慮すべき事項

- 1) 施設内が過湿にならないように注意し、罹病果実等は施設外に持ち出し、適切に処分する。
- 2) 摘花、摘葉した傷口からも発病しやすいので注意する。
- 3) 防除指針を参考に系統の異なる薬剤をローテーション散布する。

5 コナガ

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

- 1) 巡回調査によると、発生量は少ない（－）。
- 2) 気象予報によれば気温は平年並～高く、降水量は平年並と予想される（＋）。

防除上考慮すべき事項

- 1) 苗圃では、防虫網などを利用して、成虫の侵入を防止する。
- 2) 防除指針を参考にして、系統の異なる薬剤をローテーション散布する。

6 コナジラミ類（施設）

予報内容

発生量 やや多

予報の根拠

- 1) 巡回調査によると、発生は平年並である（±）。
- 2) 気象予報によれば気温は平年並～高い予想される（＋）。

防除上考慮すべき事項

- 1) 今後気温の上昇と共に増加するので、防除指針に従い適期防除を行う。
- 2) タバココナジラミが確認された圃場では、バイオタイプQに効果のある薬剤を散布する。

7 ハモグリバエ類（施設）

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

- 1) 巡回調査によると、発生は少ない（－）。
- 2) 気象予報によれば気温は平年並～高いと予想される（＋）。

防除上考慮すべき事項

- 1) 防除指針に従い防除する。

8 ホウレンソウ及びコマツナのアブラムシ類

予報内容

発生量 やや多

予報の根拠

- 1) 巡回調査によると、発生は平年並である（±）。
- 2) 気象予報によれば気温は平年並～高く、降水量は平年並と予想される（＋）。

防除上考慮すべき事項

- 1) 発生を見たら防除指針に従い防除する。

9 ネギ・タマネギのネギアブラムシ

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

- 1)巡回調査によると、発生は少ない(－)。
- 2)気象予報によれば気温は平年並～高く、降水量は平年並と予想される(+)。

防除上考慮すべき事項

- 1)防除指針に従い防除する。
- 2)ネギアブラムシは萎縮病を媒介するので注意する。

10 ネギアザミウマ

予報内容

発生量 多

予報の根拠

- 1)巡回調査では、発生はやや多い(+)。
- 2)気象予報によれば気温は平年並～高く、降水量は平年並と予想される(+)。

防除上考慮すべき事項

- 1)発生初期の防除を徹底する。
- 2)定植時に土壌施用粒剤を使用する。
- 3)防除指針に従い薬剤を散布する。

11 イチゴのハダニ類(施設)

予報内容

発生量 やや多

予報の根拠

- 1)巡回調査によると、発生は平年並である(±)。
- 2)気象予報によれば気温は平年並～高いと予想される(+)。
- 3)今後、増加期に当たる。(+)。

防除上考慮すべき事項

- 1)防除指針に従い適期防除を行う。

インターネット上の防除所ホームページ
<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/boujyo/>

病害虫の発生予報、発生状況、防除方法
などをお知らせしています。